

ベッドを安全にご利用いただくために

平素はパラマウントベッド製品をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。
弊社製のベッドをより安全にご利用いただくために、製品情報をご案内させていただきます。

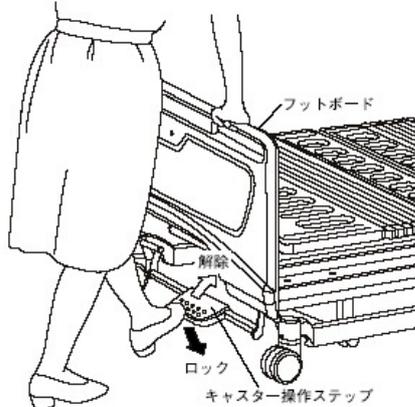
製品を安全にお使いいただくために

■定期的に点検をしてください

- 使用の頻度や環境により、製品は磨耗・劣化します。定期的に各部の緩み、可動部の動作、破損の有無等を点検してください

■キャスターは消耗品です

キャスターは、使用の頻度や環境により磨耗・劣化します。(高温多湿の環境下では、劣化が早まることがあります。) ストッパーの機能が低下したり、車輪部に変色・亀裂がある場合は、修理などのアフターサービスを依頼してください。



キャスターの定期点検項目

- 走行
 - ・ベッド走行時に異常音がしないこと
 - ・ベッド走行時に異常な振動がしないこと
- キャスターロック操作
 - ・正常な操作ができること
 - ・操作が異常に重くないこと
 - ・ロック時にベッドが簡単に動かないこと
 - ・解除時にベッドがスムーズに動くこと

■電源コードや手元スイッチのコードを傷つけないでください

プラグやコードが傷むことで漏電し、感電するおそれがあります。
手元スイッチや電源プラグが破損したり、コードに傷みがある場合は、修理などのアフターサービスを依頼してください。

電装品の定期点検項目

- ・コード類がベッドに絡まっていないこと
- ・プラグやコードの傷などがいないこと
- ・手元スイッチ本体に傷や破損がないこと

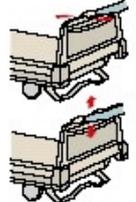
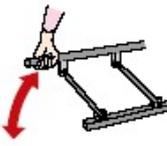
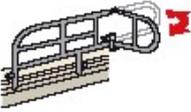
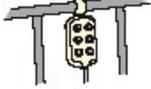
詳しくは弊社までお問い合わせください。

本 社	〒136-8670	東京都江東区東砂 2丁目 14番 5号	東京営業部	TEL (03) 3648-1171 (代)
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南 2条西 13丁目 318番地 11		TEL (011) 271-1181 (代)
仙台支店	〒984-0015	仙台市若林区卸町 2丁目 3番地の 3		TEL (022) 239-5211 (代)
さいたま支店	〒338-0001	さいたま市中央区上落合 9丁目 4番 7号		TEL (048) 852-0707 (代)
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間 1715番地 1		TEL (042) 795-8800 (代)
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉 1丁目 20番 17号		TEL (052) 963-0600 (代)
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀 2丁目 3番 33号		TEL (06) 6443-8791 (代)
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町 3丁目 8番 5号		TEL (082) 293-1311 (代)
高松支店	〒761-8031	高松市郷東町 223番 1		TEL (087) 881-8800 (代)
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3丁目 14番 20号		TEL (092) 461-1131 (代)

(関係部署にご回付下さい)

医療・介護ベッド安全普及協議会発行の「ベッドの安全使用マニュアル」(平成15年8月1日発行)には、ベッドの点検について以下のように記載されています。

ベッドの点検はこのシートでチェックしましょう!

	点検の動作	チェック箇所
	ベッドの高さを上限まで上げる。 (ハイロー機能付きのベッドの場合)	● 動作途中で止まらないか?
		● 著しい異音やがたつきはないか?
	ベッドの背・膝を上限まで上げる。	● 動作途中で止まらないか?
		● 著しい異音やがたつきはないか?
	ヘッド・フットボードを少し持ち上げる。 ヘッド・フットボードを揺らす。	● ボードが外れないか?
		● 著しくがたつかないか?
	キャスターのストッパー(固定)を掛ける。 キャスターのストッパー(固定)を掛けてからベッドを押し。	● キャスターのストッパー(固定)が掛かるか?
		● ベッドが動き出すか?どうか。
	サイドレールを取付穴に差す。 (差込式サイドレールの場合)	● 抜き差しがスムーズに出来るか?
		● 極端ながたつきはないか?
	サイドレールを上下させる。 (折畳式や回転式サイドレールの場合)	● ストッパーの固定、解除は出来るか
		● 動きは円滑か?
		● 極端ながたつきはないか?
	手すりの回転アームを回転させる。	● 回転部のストッパーの固定、解除は出来るか
		● 動きは円滑か?
		● 極端ながたつきはないか?
	手元スイッチ	● サイドレールに巻きつけていないか?
	電源コード	● キャスターで踏みつけていないか?
		● プラグやコードに傷はないか?

おかしいな?いつもと違うなと思ったら、ベッドを管理する部署へ連絡しましょう。

心肺蘇生を行った時やストレッチャーへの移乗時にやむを得ず数名の人がベッドに乗った場合はかならず点検しましょう。

*ベッドを管理する部署は、
ベッドに異常が有りましたら早めに修理をしましょう。

「ベッドの安全使用マニュアル」は次のホームページから入手することができます。

医療・介護ベッド安全普及協議会

<http://www.bed-anzen.org>